

1階 (暮らしのイメージ)

自転車置き場

自転車は1人1台と考える。4人家族なら4台置けるように。雨に濡れない屋根付きがベスト

玄関

野球・サッカーなどのスポーツ用品は玄関収納へ。ベビーカーなどはタタキに置ける

和室 (ほかの床より240mm上がる)

畳の部屋があると何かと便利。延床面積が小さくなるとこのスペースを設ける余裕がなくなるが、その場合はリビングに畳コーナーを設けるなどしてもよい

収納&ダンボールなどの一時保管場所
掃除機やコロコロといった掃除道具を収める。同時に、古新聞・雑誌・通販の梱包用ダンボールなど、ゴミの日までに保管しておきたい目障りなものはここへ

飾り棚&収納
季節の花々やお気に入りの小物で飾る

キッチン

室内でいちばん「モノ密度」の高いキッチンはなるべく広めに。敷地条件から延床面積が小さくなる場合でも、キッチンのスペースは十分確保しておきたい。図面は対面式キッチンだが、調理中において音が気になる人は壁付けに変更可能

タカラスタンダード社製のシステムキッチン
世界的にも珍しいホーロー製キッチンのおかげで掃除がラク。最近のホーローは割れる心配も少ない

観葉植物や季節の花など
花瓶の置き場所を決めておくと花も買いやすい。植物のあるキッチンで家事を華やかに

小型スピーカー
音楽を聴きながらの調理に。音はスマホなどから飛ばす

食器棚 & 各種調理家電 & ゴミ箱置き場

食器棚のほか、各種調理家電もここに配置。電子レンジ、トースター、炊飯器、パン焼き器、コーヒーメーカー、電気ケトルなど。下部は分別ゴミ置き場として活用

水切りかご

食洗機を設置する場合でも水切りかごがあると便利

配膳台&収納

キッチンの使い勝手を左右する配膳台。住宅によっては設けられていないこともしばしば。下部は収納。リビングやダイニングテーブルの上に溜まりがちなものをここに収めてスッキリ

壁面にコルクボードを設置。メモなどを貼る

食品庫
食材の保管だけでなく、ちょっとした書棚、書類保管棚としても使える

ユーティリティー (ワークスペース)

お母さんの書斎。食材を管理する食品庫のほか、たとえば子供の学校関係の作業をするワークスペースとしても活用可能。子供が毎日持って帰る学校からの書類などは、ひとまずここに集めておくとリビング・ダイニングが散らかりにくい

観葉植物、ハーブ栽培など
南側で暖かく風も通るので、植物を育てるにはうってつけの場所

縁側 (サンルーム)

外でも内でもない中間的な部屋。軽度の土足利用が可能なのでインナーガーデンとして植物を育てたり、サンルームとしてくつろぎの場所にしたり、使い方はさまざま。犬猫などがある家庭はトイレの設置場所としても好都合。ハンモックを吊るしたり、「音楽室」にしたり、用途は幅広い

リビング・ダイニング

縁側に隣接。自然からの心地よさを最も取り込みやすい場所。他方、日常的に散らかりやすい場所でもあるだけに、収納スペースをしっかりと確保しておく

子供のモノ収納

子供がリビング・ダイニングで宿題などをするときに必要な道具などを収める。学校でつくった工作、幼児用の絵本などもひとまずここへ

ダイニングテーブル

4人家族でも6人用のテーブルにしておくと来客時に重宝する。子供が小さいときは勉強机代わりにもなる

アートスペース (壁面)

絵画や写真を飾る壁面。ピクチャーレールを装備

サイドテーブル

ソファ前のテーブルをなくしてリビングを広く使いたい。ソファ前にオットマンを置くと足が伸ばせて気持ち良い。大勢が集まるときなどは、折りたたみ式のローテーブルを出して対応。サイドテーブルの場所にはもう少し大きめのチェストなどを置いてもよい

スピーカー

日当たりのよい土間の上なので、あまり本格的な装置でないほうがよいかも。ここからリビング側に音が出るのも面白い